

2020年4月6日

お客様各位

株式会社 ウテナ

SDGsの取り組みについてのお知らせ

当社のSDGsへの取り組みにつきまして、以下の通りお知らせいたします。

この度、株式会社三井住友銀行（以下、三井住友銀行）による「SDGs推進融資」の対象企業に認定されました。三井住友銀行より、「株式会社ウテナに『SDGs推進融資』を実施」がリリースされております。

三井住友銀行プレスリリース：https://www.smbc.co.jp/news/j602041_01.html

これは、融資を受ける際に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所による、SDGsに関する現状の取り組み状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取り組み推進にアドバイス等を提供頂ける融資です。

当社の事業を通じて下記のSDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されたものです。

当社では、引き続き着実に事業を拡大するとともに、SDGsが達成される社会の実現に貢献してまいります。

① 環境・社会に配慮した商品提供を通じた持続可能な社会形成への貢献、消費者に対する持続可能な意識の醸成

目標 12 つくる責任 つかう責任	ターゲット 12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
	ターゲット 12.8 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。

② 化粧品の体験教育を通じた次世代人材育成への貢献

目標 4 質の高い教育を みんなに	ターゲット 4.5 2030年までに、教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子供など、脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。
目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	ターゲット 9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとする全ての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。

- ③ 高知県北川村と協働したゆず油プロジェクトにより、「北川村ゆず」のブランド化を図り、ゆず農家の所得向上、農産物を活用した新製品・技術の開発及び地域活性化への貢献

<p>目標 2 飢餓をゼロに</p>	<p>ターゲット 2.3 2030 年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる。</p>
<p>目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>ターゲット 9.5 2030 年までにイノベーションを促進させることや 100 万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとする全ての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。</p>
<p>目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>ターゲット 17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</p>

<ご参考>

※ SDGs とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以上